



2023年(令和5年)

3月

No.737 since1961

# 広報 しばた



## 新たな門出を祝う サイネリア

卒業式の会場に飾られる花として人気の高いサイネリア。町内で唯一サイネリアを栽培する根元雄一さんのハウスでは、卒業式シーズンを前に出荷作業が進んでいます。色とりどりのサイネリアが旅立ちの日を華やかに彩ります。

【2月13日(月) 中名生地区】



# 令和5年子ども議会

「笑顔がたくさん！ 明るく安心な柴田町」



2月3日(金)、船岡小学校6年生による子ども議会が柴田町役場の議場で開催されました。模擬議会を体験することで、政治の役割について理解を深めるとともに、子どもたちが町に愛着を持つきっかけづくりとして行われてきた子ども議会。

将来を担う子どもたちの貴重な提案を、一つでも多く実現できるようにまちづくりに生かしていきます。 ※議事の内容を抜粋して掲載しています。

問 教育総務課 Tel.55-2134

## 室内で遊べる施設の建設を



はぶち そうた 議員  
羽瀨 颯太

室内で安全に遊べる施設があつたなら、雨の日でも体を動かせ、生き生きと過ごせるのではないかと思います。また、施設に飲食や料理教室ができるスペースがあれば、子育てをしている人たちが交流できるのではないかと思います。

### 〇回答

ご提案の施設は残念ながら、町内にはありませんが、町では新しく総合体育館と図書館を作る計画を進めています。

総合体育館は令和6年12月の供用開始を目指しており、そこでは幅広い年代が楽しく健やかに過ごせる教

室やイベントを開催したいと考えています。

新しく建設を考えている図書館については、人が集まるためには何が必要かを、町民の皆さんと話し合い、意見をいただいているところです。これからも多くの人が集まり、交流できる場所を提供できるように努めてまいります。

## きれいな町にするために



あまの せな 議員  
天野 星愛

柴田町は、桜がとても美しい町ですが、道路や公園に目を向けるとたくさんゴミが落ちています。そんな柴田町をもっときれいにすることが、町に住む私たちの責任だと思います。そこで、次のことを提案します。

1. 「ゴミ拾いをテーマにしたイベント」の開催を

### 〇回答

町では、桜の季節に合わせて「おもてなしクリーン作戦」という清掃活動を行っています。また、中学校では、学校行事や部活動で地域清掃活動も行われています。しかし道路や公園すべてに清掃活動が行き届いているわけではありません。提案いただいたゲーム制にすることや参加賞の工夫など、今後の清掃活動に取り入れられるのか検討していきたいと思っています。

2. 子どもたちが中心になって作った「ゴミ箱」の設置を

### 〇回答

皆さんがゴミ箱を作り、環境問題に取り組むことは、とても良いことだと思います。町も広報による紹介やごみ箱の設置など積極的に協力して、ぜひ実現したいと思っています。

## 学生でも気軽に入れる フリースペースの設置を



はが たくま  
芳賀 匠真 議員

柴田町には、私たち学生が気軽に行けるようなフリースペースがありません。また大人もフリースペースがあれば、気分転換しながら仕事したりするのに良いのではないかと考えます。そこで気軽に使えるフリースペースを作るための提案をします。

### 1. フリースペース設置に 関するアンケートの実施を

【回答】

昨年、町の重要な計画である第6次柴田町総合計画後期基本計画を策定する際に実施したアンケート調査の中で、これからの町に必要な公共施設について伺い

ました。新たな公共施設を望むご意見の一方で、既存の施設を有効活用してはとといったご意見もありました。また、しばたの郷土館周辺を賑わい・交流拠点として整備する事業を進めており、住民や事業者がアイデアを出し合うワークショップを開催することで意見を取り入れています。

### 2. 安い利用料の フリースペースの設置を

【回答】

町のフリースペースとして、まちづくり推進センターのほか、一部の生涯学習施設ではホールの利用が無い時間帯を、小学生が自由に使える「子ども開放ひろば」として無料開放しています。また、図書館2階の「ふれあい広場」も無料で開放しています。このように、町には無料で利用できる施設がありますので、有効活用していただければと思います。

## 特産品を生かした イベントの開催を



やまぐち しずか  
山口 静華 議員

柴田町は桜をはじめ、植物を扱ったイベントが有名で、多くの人で賑わいます。しかし、特産品などを扱った地域の人と共同で行うイベントは、あまり活発ではありません。そのようなイベントがあると、もっと多くの人に町を知ってもらえるのではないかと考え、次のことを提案します。

### 1. 特産品(食べ物)に 関するイベントを

【回答】

昨年7月に開催した「しばた夏野菜フェア」では、町内産の夏野菜を特別価格で販売し、同時に夏野菜カレーを販売しました。10月

の「しばたオータムガーデンフェスタ」でも、農産物や加工品などの特産品を販売しています。

今後も地元の生産者や飲食店と連携し、町の特産品を生かしたイベントなどを開催できるように努めていきます。

### 2. 学生が地域の人と 共同で行うイベントを

【回答】

「しばたファンタジー ルミネーション2022」では、仙台大学や柴田高校の皆さんの企画で、多くの来場者に楽しんでいただきました。

また、東北工業大学や宮城大学とコラボレーションし特産品である柚子を使ったスイーツを開発するなど、少しずつ学生さんと町の関わりが増えてきています。山口議員のアイデアを参考に、さまざまな分野の方と連携しながらイベントを作り上げていきたいと思

ます。

## 安心して遊べる 遊具の設置を



すずき せいな  
鈴木 晴奈 議員

船岡小学校の校庭には、数年前まで、丸太で作られたシーソーなどの遊具があり、休み時間に遊んでいました。ですが、安全性を考え撤去されてしまいました。そこで私は、遊具を設置してもらおうための提案をします。

【回答】

船岡小学校の丸太で作られたシーソーなどは、経年劣化により令和元年度に撤去しました。その時に、新しい遊具が設置できればよかったです。他の学校の施設整備を優先する必要



があり遅れていました。船岡小学校の遊具は、他の小学校と比較すると、一つから二つ、少ない状態です。で、6年生の皆さんの熱意を受け、新しいブランコとシーソーを設置してまいります。

学校や公園にある遊具は、さまざまな運動能力を伸ばすことができます。一方で、使い方次第では、大ケガをしてしまう可能性もありますので、遊具の使い方のルールを、学校の先生と一緒に考えていただければ嬉しく思います。

### みんなが楽しく過ごせる 本屋の建設を



おおた しょうま 議員  
太田 翔万

柴田町には小中学校や高校、大学もあるのに、本や

文房具を買ったり、勉強したりできるところが少ないと感じています。そこで、勉強の場や、地域の交流の場として、みんなが楽しく過ごせる本屋を作っていたけると嬉しいです。



### □回答

購入した本や文房具などに使ったり読んだり、勉強の場になると思います。しかし、最近はややインターネットなどで本を買ったり、タブレットなどで読む電子書籍の普及から、本屋を利用する人が減ってきているため、本屋を新しく建てることは難しいのが現状です。

町では、本屋ではなく、

新図書館の建設を計画しています。新図書館が誰もが自由に訪れることができる憩いの場となり、イベントなどを通してたくさんの方の出会いの場となるよう、地域の皆さんと一緒に考えながら、建設の計画を進めてまいります。

### 夕方や夜でも 安心して歩ける町にするために



さいとう よしき 議員  
代読 齋藤 圭稀



さくらい みゆ 議員  
櫻井 心結

私は暗い時間帯、町を歩いているときに周りが真っ暗で怖いと感じたことがあります。また、人に気づかず、ぶつかりそうになったことも何度かあります。このようなことをなくすために、街灯の設置を提案します。

1. 細い道への街灯の設置を

### □回答

町内には、広い範囲を明るく照らす道路灯や公園灯のほか、歩行者の安全確保と防犯を目的にしている防犯灯が設置され、交通量の多い幹線道路、優先度の高い学校周辺や通学路は町が整備しています。生活道路は、行政区が町からの交付金を活用し、区で必要と判断した場所へ優先順位を決めて設置しています。

暗いと感じる場所を教えてください。いただければ、行政区と協力しながら防犯灯の設置を検討してまいります。

### 2. LED灯の導入を

### □回答

町でも防犯灯の新設や修理の際には、消費電力が少なく長寿命で明るいLED灯を使用しています。

今年度、町内の防犯灯約3,600基のうち3,000基をLED灯へ交換する事業を進めています。これにより維持管理費を大幅に削減しながら、町内をより明るくすることが出来ます。





## 宿泊施設の増設を



たかはし あゆむ  
高橋 歩夢 議員

柴田町には、宿泊施設が少なく、特に春は桜を見に来る観光客の方が多いので泊まる場所がなくて困ってしまうと思います。施設を増やせば、観光客の方々が、桜などを何日も見る事ができて、今以上に町の魅力が伝わるのではないのでしょうか。

### □回答

町内に宿泊施設は6軒ありますが、他の市町村と比べると多いとは言えません。船岡城址公園のそばに宿泊施設を造り、観光客に桜を楽しんでもらうというのは良いアイデアだと思います。しかし、宿泊施設は町が造るものではなく、民間事

業者が立地調査や市場調査などを行った上で判断することになります。現実的には、船岡城址公園が国内でも有名な観光地にならない限り、宿泊施設を造ることは難しいと考えています。そこで町では、県南部の市町と協力して観光客を呼び込む事業を行っています。今後も、他の市町と連携して、宿泊施設が少なくても、柴田町に多くの観光客が来ていただける取り組みに努めてまいります。

お礼の言葉	はじめの挨拶	進行
		
しみず ひより 清水 日愛 さん	いとう かれん 伊藤 栞蓮 さん	えんどう ゆあ 遠藤 優愛 さん

## 子ども議会を経験して

議長  
わたなべ  
渡邊 旬さん



僕は子ども議会の議長をやってみて、すごくドキドキしました。いつもは議会が一番えらい人が座っている席に僕が座っているとすると、不思議な気分になりました。

それから議長席から議会を見ていて、ここから柴田町の未来が変わっていくんだなと感じました。とても緊張したけれど、すごくいい経験になりました。

副議長  
ちば  
千葉 悠花さん



私は、副議長として子ども議会に参加しました。毎日、議会の練習をしてきたので、その成果を出し切ることができました。

今回の子ども議会を通して、柴田町のことについて詳しく調べたり、知ることができて良かったです。この経験を生かして、中学生や高校生になっても頑張っていきたいと思いました。



3月は卒業式や卒業式のシーズンです。

例年ですと幼稚園の卒業式から仙台大学の卒業式まで6回程度、祝辞を述べる機会があったので

ですが、コロナ禍ということもあつて出席する機会が少なくなり、とても寂しく思っています。

節目節目に、厳粛な中で卒業式が行われるのは日本と韓国だけで、欧米では明るくお祭り騒ぎのような卒業式もあれば、身内でひっそりとする場合などさまざまなようです。

入園時には幼稚園に行きたくないと駄々をこねていた我が子も、集団生活に慣れ、先生方の保育もあつてすくすくと育つた姿や、ネクタイを絞め、また袴姿で卒業証書を受け取る少し大人っぽく成長した6年生の晴れ舞台に、多くの保護者の皆さんは感激するとともに、苦勞してきた子育ての思い出も入り交じり、目頭が熱くなるようです。

卒業式で一番感動するのが、卒業生による記念の合唱です。私の学生時代の卒業ソングは「仰げば尊し」でした。現在では「大地讃頌」や「旅立ちの日に」

## 卒業式の日と思う

が歌われることが多いようです。卒業すればそれぞれの道を歩み、もう会えなくなるかもしれない友だちや先生との別れ。その寂しさや悲しさを胸に、万感の思いで精一杯歌う卒業生の姿に、私も思わず涙があふれてしまいます。

青竹は雪が降つても、風が吹いても折れることなく空に向つてまっすぐに伸びていけるのは、節があるからです。卒業式という節目の日にも多くの人から祝福され、励ましの言葉を胸に刻むことで、次のステージに向けた土台が築かれるのだと思います。自分の夢に向かい、希望を持ち歩んで欲しいと願っています。

私の人生においても、卒業ソング「仰げば尊し」は、多感だった思春期の思い出をよみがえらせてくれます。懐かしい友だちや先生は今どうしているのだろうと、ふと思つてしまいます。

人生には、遅かれ早かれ、いつか必ず最後の節目を迎えます。私の年代もそろそろ節目に近づいてはきましたが、それまではしっかりと終活を行いながら、生命がある限り、子どもたちと同じように希望を抱いて、これからも生き抜いていきたいと思っています。

## 4月からお知らせ版の発行が月1回に変わります

柴田町では、毎月1日に「広報しばた」、「広報しばた」1日号、「広報しばた」15日号、「広報しばた」15日号を発行してきましたが、4月から、広報しばたお知らせ版の発行を月2回から月1回、15日号のみに変更します。

それに伴い、4月号からは、広報しばたの紙面に4ページの情報コーナー(仮を設けて、健康情報や休日当番医、各種相談日のほか、各事業の募集情報などをお伝えします。

また、ホームページの充実や、LINEなどのデジタルを活用した情報配信の多チャンネル化を推進し、皆さんが情報を取得しやすい環境づくりも併せて進めてまいります。

まちづくり政策課  
TEL 54-2111



	3月まで	4月から
広報しばた	1日号	1日号
広報しばた お知らせ版	1日号 15日号	15日号





# 健康情報クリップ

なるほど!

みんなの健康ライフ シーズ100

## 第100回のテーマは、 「心の相談先」です。

令和3年の自殺者は全国で21,007人でしたが、令和4年の速報値では増加する見込みとなっています。年代別では20代、40代、50代で増加傾向にあります。自死は、さまざまな原因や背景が重なり合い、追い込まれた末の死であり、その多くは防ぐことのできる社会的な問題です。

### SNSで悩みを相談することができます

対面や電話でのコミュニケーションが苦手でも、LINEなどのSNSから気軽に相談することができます。あなたの悩みを聞かせてください。

#### 自殺対策支援センターライフリンク (生きづらびっと)

自殺防止の相談に応じています。  
必要に応じて電話や対面による支援や  
居場所活動などへつなぎます。

相談時間/月、水、金、土曜日 11:00~16:00  
月~金曜日、日曜日 17:00~22:00



LINE 相談

#### 東京メンタル・ヘルスケア (こころのほっとチャット)

年齢・性別を問わず相談に応じてい  
ます。必要に応じて公的機関や支援団  
体へつなぎ支援を行います。

相談時間/毎日 12:00~15:00、17:00~20:00、  
21:00~23:00  
月曜日 4:00~6:00  
毎月最終土曜日 24:00~翌5:00



LINE 相談

#### BOND プロジェクト

10代20代の女性のためのLINE相談  
を行っています。

相談時間/月、水~土曜日  
10:00~21:30



LINE 相談

#### あなたのいばしょ

24時間365日、年齢・性別を問わ  
ず、誰でも無料、匿名で利用できる  
チャット相談です。



チャット相談

### 誰もがゲートキーパー あなたもゲートキーパーになろう

ゲートキーパーとは、悩んでいる人に気づき、声をかけてあげられる人のことです。特別な研修や資格はありません。ゲートキーパーには4つの役割が期待されていますが、そのうちどれか1つができるだけでも、悩んでいる方にとっては大きな支えになります。あなたの身近にいる人が、いつもと違う様子でしたら、優しく声をかけてみてください。

**1 変化に気づく**  
家族や仲間の変化に  
気づいて声をかける

**2 じっくりと耳を傾ける**  
本人の気持ちを尊重し耳を  
傾ける

**3 支援先につなげる**  
早めに専門家に相談する  
よう促す

**4 温かく見守る**  
温かく寄り添いなが  
らじっくりと見守る

図健康推進課 TEL55-2160

広 告

広 告

# まちかど NEWS



柴田ひまわり会大沼英一会長（中央左）。



仙台大学同窓会小島淑子会長（中央）と、  
仙台大学保護者会鈴木秀利会長（左）。

## 寄付・寄贈ありがとうございます

1月27日（金）、仙南信用金庫の取引事業者で構成する柴田ひまわり会から、学校整備に活用してほしいと現金の寄付がありました。

また、1月30日（月）、仙台大学同窓会・保護者会からバッティングゲージを寄贈されました。

寄付金は柴田小学校の学校花壇「わくわくガーデン」の整備に活用し、バッティングゲージはアステムチャレンジスタジアムで3月から使用できようになります。

## スピード感溢れる玉入れ大会

NEWS

2月5日（日）、船岡体育館で小学生を対象に、しばたジュニア玉入れ選手権大会が開催されました。

1分間で2・8 mの高さのカゴに100個の玉を入れるスポーツ玉入れ。子ども会やスポーツ少年団など10チームが参加しタイムを競いました。

槻木スピリッツ主将の森舞祐（むす）さんは「最初は全く勝てる気がしませんでした、チームの団結力を十分に発揮し、楽しく優勝することができました」と話してくれました。



優勝チームは35秒でパーフェクトを達成しました。

告 白

告 白



## 「冬の貴婦人」クリスマスローズ即売会



一重や八重など花形のバリエーションが豊富なクリスマスローズ。

2月10日(金)から12日(日)まで、柴田町観光物産交流館さくらの里で、クリスマスローズの展示即売会が開催されました。冬の時期に上品な花を咲かせることから、「冬の貴婦人」の愛称で人気のクリスマスローズ。  
ご夫婦で買いに訪れたという山本さん(村田町)は、「庭のクリスマスローズの数を増やしたくて買いに来ました。今まで植えていなかった色のクリスマスローズが買えて良かったです」と話してくれました。

## 柴田町の魅力がたっぷりつまった冊子が完成



冊子の完成を滝口町長に報告しました。

2月18日(土)、柴田町に移住を考えている人へ向け、町をPRする冊子の作成を目標に昨年6月にスタートした「しばたの発信力UP!講座」の閉校式ならびに完成した冊子のお披露目会が役場で行われました。  
おすすめスポットのページを担当した高橋和貴さんは、「町民の私でも知らない情報もたくさんあり、移住したいと思っている方に楽しんでもらえるパンフレットになったのではないかと思います」と話してくれました。



華やかな衣装に身を包み、日頃の活動の成果を披露しました。

## 東船岡ふるさとまつり

2月19日(日)、船岡生涯学習センターを会場に、第26回東船岡ふるさとまつりが開催されました。  
新型コロナウイルス感染症の影響で3年ぶりの開催となったふるさとまつり。地域の方々による民謡や合奏、舞踏などのステージ発表のほか、絵画や写真、陶芸、フラワーアレンジメントなどの作品展も行われました。  
訪れた方は、「同じ地区の方が元気に活動している姿が見られて元気をもらえました」と話してくれました。

広 告

広 告



こうほう 文芸

短歌

愛犬は指示の不明に首傾げ  
解に頷く仕草愛しい  
梶木 平間 三郎

のほほんと日々を過し感謝なり  
ウクライナの地に平穏を祈り  
西船迫 下浦 智子

今朝の空気まとうようなりふんわりと  
身をふくらます畑のすずめは  
船岡 つかのめけいこ

老朴が凜と佇む梅の木よ  
「見よ」とばかりに見事咲きををる  
梶木 白石 光子

「何んだっけ」部屋中見ても思いでず  
何にしにここへ蜜柑頬張る  
船岡 伊藤タイ子

有り体に続く一羽をひき連れて  
飛びゆくありぬ白き鳥群  
上名生 八乙女由朗

人に会う考え変わる本に会う  
考え変わる人生変わる  
西船迫 安ヶ平良三

土の中草药花たちの根は深し  
寒さに耐えて早春を待つ  
船岡 青空 花子

一月も半ばとなりし初詣  
良き年の予感四季桜咲けり  
西船迫 星 裕子

進級で遊びの時間足りない  
腕組む孫に「そうだな」と爺  
本船迫 森田 眞六

淀川に迷いしクジラ息絶えて  
無常なれど君を忘れじ  
船岡 沢田 順子

如月の雨ぬくもりにあしひきの  
菫神の花床で映るふ  
菫神 葛

川柳

口車聞かない乗らない徒歩で行く  
妻つける熱燗横目ゆるむ口  
北船岡 平間 三郎

築百年古民家改装カフエテラス  
相撲見る好きな力士を応援し  
西船迫 後藤 文子

零下夜春は名のみ風頼り  
零下夜春は名のみ風頼り  
船岡 阿部美代子

春ちかし冬のおにもつ捨てないと  
雪つけし草木芽生えて春近し  
梶木 小林 夢子

春一番新たな旅立ち輝やけり  
マスク越してもあなただとわかったよ  
梶木 加藤 マサ

西船迫 安ヶ平良三

俳句

寒明けて余寒は緩む春陽射し  
シクラメン友より届く病む我に  
船岡 平間 三郎

日のさして雪解浄土となりにけり  
ざわめきの中の淋しさ啄木忌  
石母田星人 鎌形 清司

干されある白衣白帽暖かし  
一病得し手のひらにある冬林檎  
齋藤 善則 鈴木 三山

末黒野のほどよき起伏よべの雨  
倦怠感と想いきや養花天  
鈴木 清子 飛鳥

子雀の群れ来るコイン精米機  
目覚めては臍の中へ戻る朝  
船岡 鈴木 幸子

爺婆にやおやつばた餅春彼岸  
冬木立春待つ小花に風の声  
船岡 安藤 節子

ひとよあけ蔵王の峰は冴え返る  
雪どけや古きラジオ音のどかなり  
西船迫 安ヶ平奈津枝

飛鳥 沢田 順子

俳句・川柳・短歌に興味があり、こうほう文芸に載せたい方は、はがきなどで3月10日(金)まで応募ください。 圃 まちづくり政策課 TEL 54-2111

広 告

広 告



町では、4年ぶりに「しばた桜まつり」を開催することになりました。桜まつり開催の知らせは、英語を学ぶ小中学生にとっても待ちに待ったものでした。それは、桜まつりに訪れる外国の方を英語でおもてなしする「J O V（ジュニアおもてなしボランティア）活動」に挑戦することができるからです。

この活動は、「もっと英語を学びたい」という児童の声をきっかけに始めたもので、平成30年に小中学生24人、令和元年は38人が挑戦し、参加者が増えてきたところでしたが、コロナ禍により中止とならざるを得ませんでした。今回J O V活動に挑戦する小中学生は、昨年4月から英語の授業や放課後英語楽交の時間に、桜まつりが開催されることを願って取り組んできました。子どもたちにとっては、3年間のブランクがあり、どきどきしながらのチャレンジとなるのではないかと思います。J O V活動にかける子どもたちの意気込みと、放課後英語楽交で子どもたちをリードしている支援員の声を紹介します。

●放課後英語楽交に4年間参加してきました。コロナの影響で中止になっていた桜まつりが開催されると聞いてとてもうれしいです。自分の英語力を高めるために、英語検定や英語暗唱弁論大会にも挑戦してきました。自分の力をおもてなしの場で恥ずかしながら発揮したいです。

（船迫中2年 澤口禄郎さん）

●外国の方と話していたA L Tの先生がすごいと思い、桜まつりのボランティアをしたいと思います。桜まつりでは外国の方に優しく接し、柴田町の桜の魅力を伝えられるようにしたいです。

（東船岡小6年 荒井綾介さん）

◆放課後英語楽交で学んだ会話を、自信を持って使ってほしいです。間違いを恐れず楽しんでほしいと思います。

（平間礼支援員）

◆一生懸命学び、回を重ねる毎に自信を持って会話をする姿が印象的でした。おもてなしの気持ちを心にとめ、楽しく充実した活動になることを願っています。

（後藤由希子支援員）

今年は、小中学生が3Dプリンタで作った桜の花びらのバッジを、外国の方にプレゼントする予定です。子どもたちはその場面を想定して練習に励んできました。参加する小中学生が、町の活性化につながる活動ができた実感できるように願っています。



ALTや支援員と楽しく英語を学ぶ放課後英語楽交

〔柴田町教育委員会 教育長 船迫 邦則〕

広 告

広 告

町内で働く若い世代の方の思いや夢などを紹介するコーナーです。

# 思いを胸に Vol.110

## コミュニケーション重ねて 信頼される現場管理を目指します

日新設備株式会社 仙南営業所

丸子 颯太さん (22歳)

今回は、工場などの空調設備や給排水設備、防災設備などの設計、施工を手掛ける日新設備(株)仙南営業所の丸子颯太さんを紹介します。



中学生の頃に、設備関係の仕事をする父の姿を見て、設備の道に進むことを意識したという丸子さん。工業高校を卒業後、日新設備(株)に入社して5年目になります。

入社当初は仙台支店で勤務していましたが、3年前から現在の仙南営業所で設備工事の現場管理を担当しています。

営業所では最年少ながら仕事に奮闘している丸子さんですが、その若さゆえに悩むことも多いそうで、「現場管理では、工事を会社の方針に沿って進めてもらう必要があります。しかし、親子ほどの年の離れていている職人さんを前にすると、経験が浅い自分が、皆さんが納得できる指示や意見を言えているだろうかと不安に感じることがあります」と話します。

その悩みを克服するために、丸子さんは日ごろからコミュニケーションを積極的に取ることを心掛けているそうで、



設置した空調機の風量測定を行う丸子さん



日新設備株式会社 仙南営業所  
柴田町船岡字新生町7-4  
Tel. 54-3234

昭和16年設立(本社東京都)。昭和48年に仙南営業所を開設し、令和4年に現在の場所に移転。工場などの設備工事全般を手掛ける。従業員8人

「休憩時間などのリラックスした時に、職人の皆さんといろいろな話をすることで、距離が近くなれるように思います。最近では少なくなりましたが、喫煙所は意外と打ち解けるのに重要な場所です。また、仕事のアドバイスももらえたりもするので、勉強にもなります」と話してくれました。

プライベートでは昨年結婚して柴田町に移り住み、春には新しい家族が増える丸子さん。趣味のサーフィンやスケートボード、スノーボードをお子さんと一緒にできる日を心待ちにしているそうです。

水道管の凍結による漏水などで繁忙期真っただ中に快くインタビューに応じてくださり、真面目ながらもスポーティマンらしい芯の強さが印象的でした。その人柄で、仕事そして父親としてこれからも頑張ってください。

人口と世帯数  
(令和5年2月1日現在)



36,910人  
(前月比62人減)



18,372人  
(前月比33人増減)



18,538人  
(前月比29人減)



16,239世帯  
(前月比5世帯減)

※平成24年7月9日の住民基本台帳法の改正に伴い、外国人を含む人口と世帯数となります。

特集

令和5年子ども議会  
「笑顔がたぐわん」

明へ安心な柴田町

2023年3月1日(7/37)号 発行/宮城東部町 編集/まちづくり政策課  
〒989-1692 宮城県柴田郡柴田町船岡中央2丁目3番45号 ☎0224-54-2111  
FAX 0224-55-4172 URL https://www.town.shibata.ny.ag.jp/